

横浜市立釜利谷南小学校 令和2年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○夢や希望や目標をもち、それに向かって努力を重ね、認め合い、語り合える学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着を図りながら、児童が友達とのコミュニケーションを大切にし、学習の楽しさを実感し、主体的・対話的に問題解決を進めていけるような学習展開を図ります。 ・児童一人ひとりが自己肯定感・有用感をもち、楽しく学校生活を送りながら、夢や希望を語り合える学校にします。 ・学校中に挨拶や笑顔や歓声があふれ、豊かな心や、健やかな体を育成する学校にします。 ・家庭や地域の教育力を学校に取り込むことを通して、進んでまちとかかわり、地域とともに生きる児童を育てます。 	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	<p>体育学習や様々な運動体験を通して、運動の楽しさを実感し、自ら進んで運動しようとする子どもを育てます。</p> <p>体を動かすことの習慣化を図り、体力の向上を目指します。</p>	<p>① 体幹と柔軟性を合わせて向上させていけるように、朝会の時間に姿勢体操の第一と第二を交互に行います。</p> <p>② 休み時間を利用して(ドッジボール大会・体育館パスポート等)運動に対する意欲を高めていきます。</p> <p>③ たてわり縄跳びに年間を通して取り組むとともに、運動が日常化するよう保護者への周知を図ります。</p>
担当	体育部	

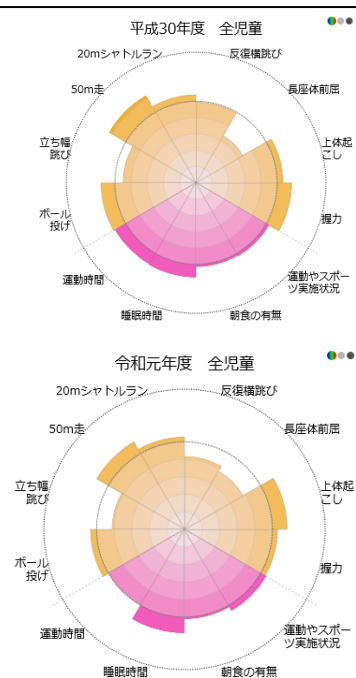
2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・長年、本校の課題であった柔軟性が今年は市の平均に近づき、昨年度よりよい結果となっています。姿勢体操第一と第二を交互に行ったことで、柔軟性が伸びてきたと思われれます。
- ・放課後の運動時間の減少により、瞬発力や跳躍力の値が前年度に比べて落ちてきていることが分かります。

(2) 体力の概要と要因の分析(小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用)

新体力テストの結果では、昨年度よりも柔軟性がのびている反面、全体的に数値が下がっているものが多い。姿勢体操第一と第二を交互に毎週行うことで、体幹と柔軟性を鍛えられたものと考えられます。今年度は、子どもたちの体力がより向上していくように、年間を通して取り組める活動の機会を設定して、瞬発力や跳躍力をのばしていきたい。



3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・一人ひとりがよりよいめあてを設定し、学び合いの場のあり方を工夫することで、より主体的・対話的で深い学びをめざします。
- ・保健学習では、養護教諭と担任が連携して授業を行ったり、薬剤師による薬物乱用防止教室などを行ったりします

《他教科での取組》

- ・養護教諭・栄養士と連携して、保健授業を行い、健康教育の充実を図ります。

特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った資質能力を生かし、発揮できる場とします。
- ・学校保健委員会では、体の健康と、健全な精神とはかかわりがあることを、体験的に理解していくことをめざします。
- ・自他の生命を尊重し、主体的に他者と関わっていこうとする態度を養います。
- ・集団でのゲームなど運動することを通して、粘り強くやり遂げる、きまりを守る、集団に参加し協力するなどの態度を養います。

課外活動

- ・夏休み期間中に希望者を対象に水泳の指導を行っています。タイム記録をのばしたい児童も、泳ぎ方を覚えたい児童も、自分のめあてに向かって技術の向上を目指しています。
- ・休み時間に体育館パスポートで校長先生と楽しく運動したり、たてわり活動でドッジボール大会を行って体を動かしたりしています。

令和2年度 釜利谷南小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体育行事の充実

《ねらい》 子どもたちが体を動かすことの楽しさや心地よさを味わうとともに、その必要性を認識することで運動好きになり、積極的に運動に取り組めるようにします。

《内容》

- ・姿勢体操 毎週火曜日、朝会の前に、全校児童で音楽に合わせてストレッチを行います。これにより、柔軟性を高めていきます。姿勢体操第二もを行い、より体幹を鍛える運動に取り組めます。
- ・たてわり活動 今年度もたてわりグループで年間を通して、長縄（8の字跳び）に取り組めます。高学年が低学年に教えながら、全校で縄跳びを行います。また、同じたてわりグループでドッジボール集会も行います。学年を超えて、運動する機会を増やし、運動に親しみます。
- ・運動的集会 体を動かすことができる集会を、集会委員会が企画し、各学級に取り組んでもらうようにしています。ゲーム感覚で行い、学級で協力しながら記録をのばしたり、集会当日に向けて練習をしたりしていき、楽しく運動する機会を増やします。

- 指 標： ①行事後に、取り組み前から後にかけての、児童やクラスの達成感を教師がみとりふりかえります。
- ②体力テストの結果、生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証します。

＜参考＞ 学習指導要領総則 「学校における体育・健康に関する指導は、児童（生徒）の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。」